東芝小形無停電電源装置

保守バイパス盤取扱説明書

Little star

ＥＣＣ４タイプ

三相 ２００／２１０／２２０Ｖ入力
三相 ２００Ｖ出力

形式	出力容量
ECC4－V110JJ＊	／10kVA(8kW)
ECC4－V115JJ＊	／15kVA(12kW)
ECC4－V120JJ＊	／20kVA(16kW)

50/60Hz（共用）

株式会社 東芝

TOSHIBA

小形無停電電源装置用 保守バイパス盤 取扱説明書

このたびは東芝マイクロＵＰＳ用保守バイパス盤をお買い上げいただき、ありがとうございます。本装置を正しく安全にご使用いただくため、この取扱説明書をよく読まれてからご使用ください。また、本取扱説明書は大切に保管してください。

⚠ 注意

使用上のご注意

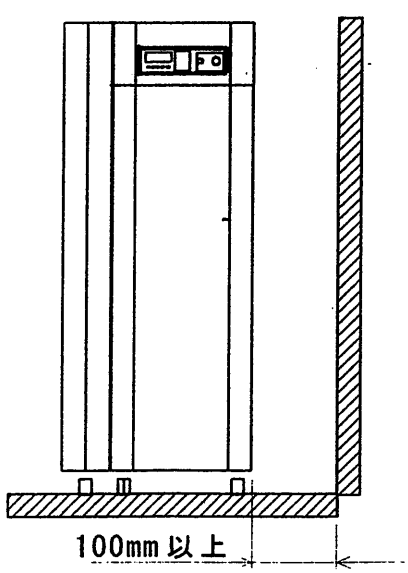
・本装置を東芝マイクロＵＰＳ保守バイパス回路以外の用途に使用しないでください。
・本装置をお客様自身で修理・改造および部品の交換はしないでください。
　⚠ 注意　お客様自身で修理・改造および部品の交換をした場合には、いっさいの保証はいたしかねます。

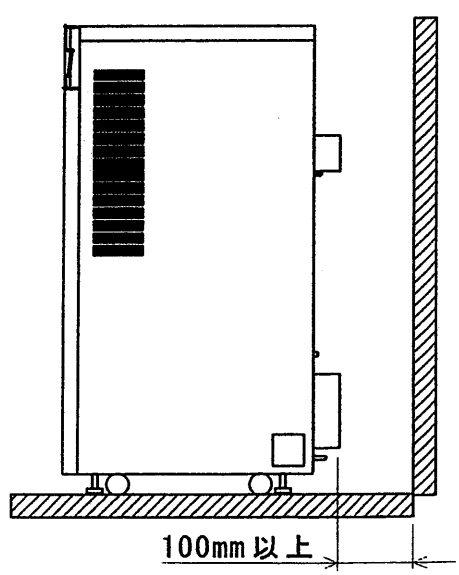
・箱体カバーを外さないでください。感電の恐れがあり、非常に危険です。
・通気孔に金属や可燃物を入れないでください。短絡事故や火災事故の原因となります。
・ブレーカー“ＭＣＣＢ”の操作手順を誤らないようにしてください。誤った操作手順は、電力供給の遮断による負荷装置のシステムダウンや、東芝マイクロＵＰＳの故障の原因となります。
　⚠ 注意　誤った操作手順による東芝マイクロＵＰＳおよび負荷装置の異常・故障に対する損害その他二次的、三次的な波及損害を含むすべての損害の補償には応じかねます。

・ブレーカー“ＭＣＣＢ”の不本意な操作を防止するためにも、保守バイパス盤の正面パネルは必要時以外、取り外ししないでください。
・負荷側のアースは負荷側のマニュアルにしたがって適切なアースを施してください。

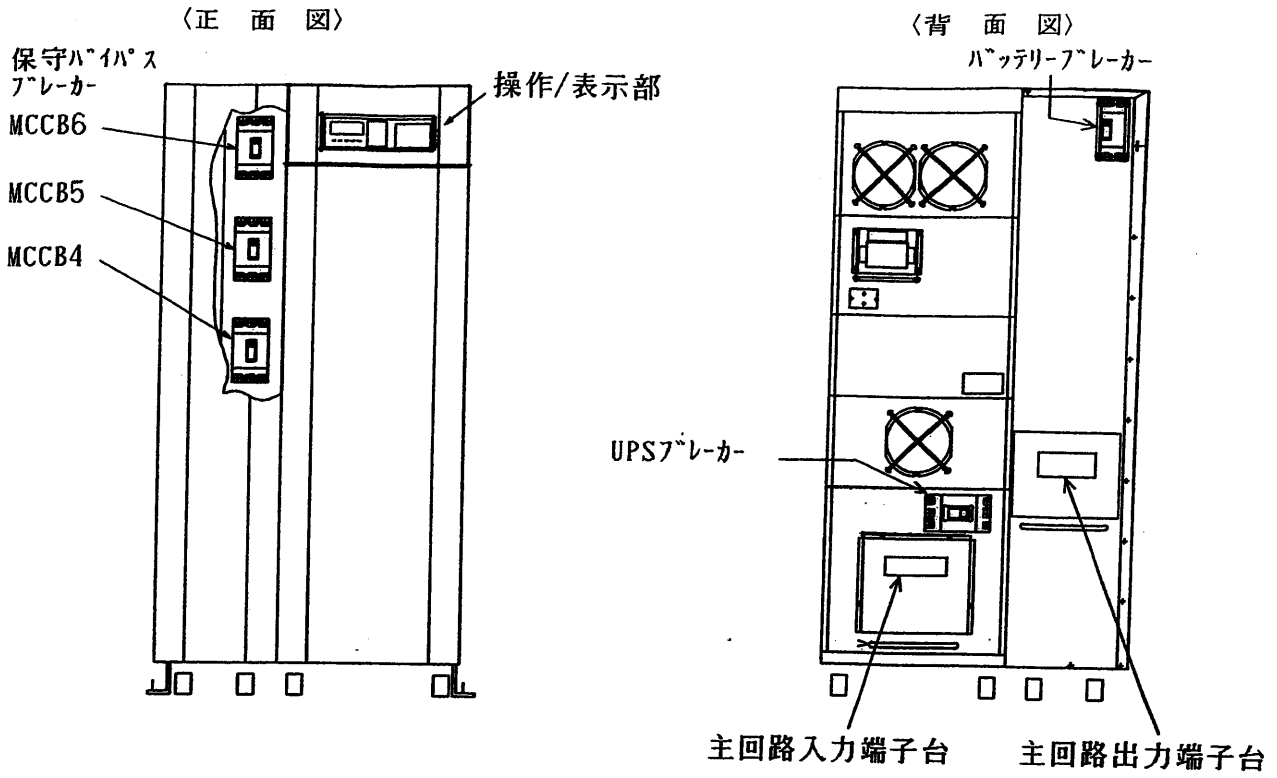
据付け時のご注意

・本装置を横倒しにしたり、上に重量物をのせないでください。
・本装置はＵＰＳと一体型であり、取り外しはできません。搬入経路などの問題がある場合は、事前に弊社窓口までご相談ください。
・次のような場所への設置は避けてください。
　1）傾いた場所、振動の大きい場所
　2）高温・多湿の場所、また、発熱体の近くや直射日光があたる場所
　3）腐食性や可燃性ガスがある場所
　4）ほこりや鉄粉が多い場所
・換気のために背面および右側面を 100mm以上壁面等より離してください。



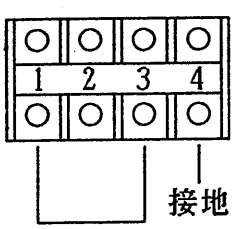


各部の名称



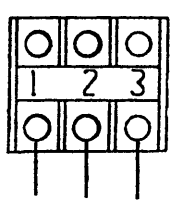
配線方法

主回路入力端子台（ＵＰＳ背面）



三相入力
200V-50/60Hz

主回路出力端子台（保守バイパス盤背面）



三相出力
200V-50/60Hz

接続の詳細に関しては、別途「展開接続図」を参照願います。

据付け、配線後の始動方法

(1)　UPS本体背面のブレーカー「UPSブレーカー」、「バイパスブレーカー」がOFF
　　UPSの運転スイッチが「停止」側になっていることを確認してください。
(2)　配線接続のチェックをしてください。(「配線方法」を参照)
(3)　分電盤のブレーカーを入れてください。
(4)　「UPSブレーカー」、「バイパスブレーカー」、「バッテリーブレーカー」を
　　「ON」にしてください。
(5)　UPSの運転スイッチを「運転」にしてください。
(6)　以上でUPSの出力端子に電力供給されます。出力端子の電圧を確認してください。

＊　保守バイパス盤のブレーカーは工場出荷時にMCCB4が「OFF」、MCCB5が「OFF」
　MCCB6が「OFF」の状態に設定されています。
　このため据付時にはMCCB5、MCCB6を「ON」にしてください。

保守バイパス回路使用時の操作手順

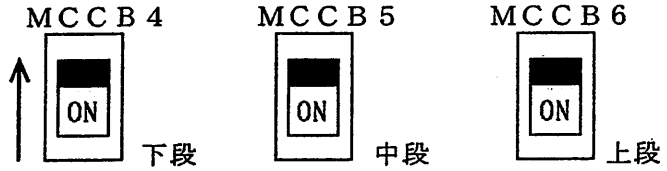
ＵＰＳ→保守バイパス回路

1) 保守バイパス盤の正面パネルを外し、下表の初期状態になっていることを確認してください。

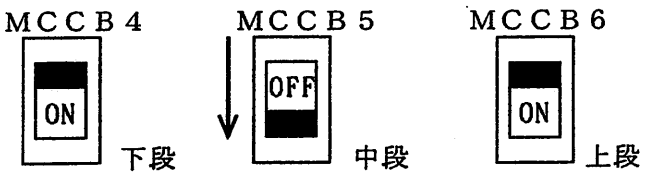
保守バイパス盤	ＵＰＳ
ＭＣＣＢ４：ＯＦＦ	運転スイッチ： 運転
ＭＣＣＢ５： ＯＮ	ＵＰＳﾌﾞﾚｰｶｰ： ＯＮ
ＭＣＣＢ６： ＯＮ	

2) ＵＰＳの運転スイッチを「停止」にし、LCD上の表示が「ﾊﾞｲﾊﾟｽｳﾝﾃﾝﾁｭｳ」となることを確認します。表示されていない状態で操作を行うと負荷への給電が絶たれます。

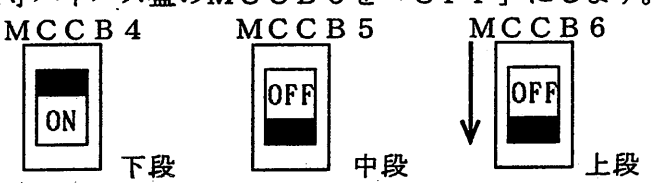
3) 保守バイパス盤のＭＣＣＢ４を「ＯＮ」にします。



4) 保守バイパス盤のＭＣＣＢ５を「ＯＦＦ」にします。



5) 保守バイパス盤のＭＣＣＢ６を「ＯＦＦ」にします。



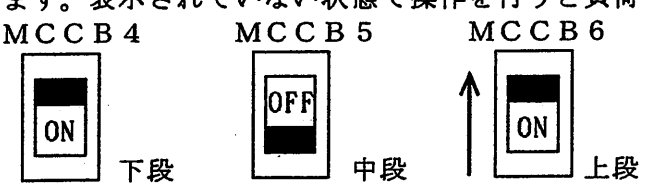
6) バッテリーブレーカーを「ＯＦＦ」にします。
保守バイパス回路使用時も、ＵＰＳブレーカーは「ＯＮ」のままで使用してください。
ＵＰＳブレーカーを「ＯＦＦ」にすると、保守バイパス回路からの給電が絶たれます。

保守バイパス回路→ＵＰＳ

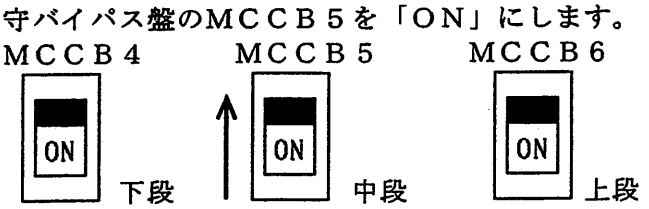
1) 下表の初期状態になっていることを確認してください。

保守バイパス盤	ＵＰＳ
ＭＣＣＢ４： ＯＮ	運転スイッチ： 停止
ＭＣＣＢ５：ＯＦＦ	ＵＰＳﾌﾞﾚｰｶｰ： ＯＮ
ＭＣＣＢ６：ＯＦＦ	

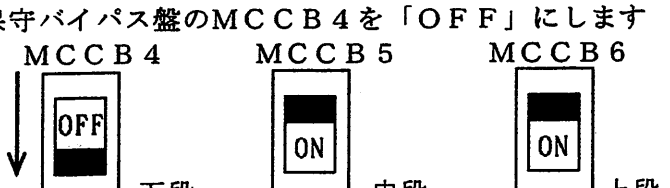
2) 保守バイパス盤のＭＣＣＢ６を「ＯＮ」にし、LCD上の表示が「ﾊﾞｲﾊﾟｽｳﾝﾃﾝﾁｭｳ」となることを確認します。表示されていない状態で操作を行うと負荷への給電が絶たれます。



3) 保守バイパス盤のＭＣＣＢ５を「ＯＮ」にします。



4) 保守バイパス盤のＭＣＣＢ４を「ＯＦＦ」にします



5) ＵＰＳの運転スイッチを「運転」にし、保守バイパス盤の正面パネルを取り付けます。
バッテリーブレーカーを「ＯＮ」にします。